

平成21年度 大学職員情報化研究講習会 ～基礎講習コース～  
研修レポート

E班⑤ チーム名：Team LMS

タイトル：新しい授業スタイルの提案 ～ユニバーサル化を迎えるにあたって～

【テーマの選定理由および討議要旨】

18歳人口の減少に伴い2007年本格的な大学全入時代を迎え、グローバル化する社会の中で政府は2020年までに留学生を30万人受け入れることを提案している。また、ゆとり教育を小学校から受けている世代の入学、心の悩みを抱え学校へ行けなくなってしまふ学生も増加している。このような背景から、大学には様々なニーズを持った学生・留学生がすでに在学しており、今後も多く入学してくることが予想される。

学生のユニバーサル化を迎え、これまでの授業のあり方では多様化する学生のニーズに対応しきれていないことや、学生の学力不足が大きな問題となっていることから、情報技術を使った授業スタイルを提案した。

これまでの大学で行われてきた授業や従来形式の情報技術の活用だけでは、以下のような問題点・限界点がある。

- ① 講義だけでは、留学生などの日本語力が不足している学生に対して十分な理解をさせることができていない。
- ② ポータルサイトの利用はレジュメ等の配布に利用されているが、公休などで出席出来なかった授業のフォローアップまではできない。
- ③ 遠隔授業では、離れた地域でも講義を聞くことができる利点があるが、同じ時間に必ず出席していなければならない。

この点に着目しグループで議論を重ねた結果、多様化する学生のニーズに対応することができ、さらには学力を保証する新しい授業スタイルとして、授業の「オンデマンド配信」の有用性を確信することができた。以下、「オンデマンド配信」が必要となることの背景、メリット、問題点について触れていく。

【授業のオンデマンド配信が必要となる理由】

- ① 留学生のフォロー … 政府が打ち出している「留学生30万人計画」によって、今後ますます留学生が増えることが予想される。来日する留学生の日本語レベルは小学校高学年レベルと言われているので現在の大学の講義についていくことができないだろう。そこで、オンデマンド配信する授業には日本語字幕を挿入することも可能であることから、留学生のより一層の授業内容の理解に役立つ。

- ② 社会人学生フォロー … 少子高齢化社会を迎え、各大学は社会人学生の受け入れにも力を入れている。これまで会社を辞めなければ入学ができないというケースも多いが、オンデマンド配信を導入することで自宅でも授業を受けることが可能となるので会社を辞めずに学習できることから新たな社会人学生を取り込むことができる。
- ③ 公休時のフォロー … 年々早まる就職活動・教育実習・体育会に在籍していてスポーツの試合のため公休せざるを得ない学生や精神的な病から学校に来ることができない学生などに対して授業のフォローを行うことができる。
- ④ 講義内容の復習フォロー … 学生の講義の内容の理解度を高めることができる。

### 【授業のオンデマンド配信のメリットおよび今後の可能性】

- ① 授業を欠席した分をフォローアップできることから前期15回、後期15回の授業回数を担保することができるとともに授業の内容をそのまま配信することによって授業の質も保証することができる。
- ② シラバスとリンクすることで、これまで紙媒体でしか授業内容を学生に提示することができなかったが、実際の授業をオンデマンド配信することで、学生の授業選択の手助けとなり、期待していた授業と違うといったミスマッチを防ぐことができる。また、お試し授業の廃止の可能性も見えてくる。
- ③ 教員同士が授業をお互い見ることができるようになることで、授業改善につながることを期待できる。
- ④ 高校生向けに模擬授業として配信することで大学の学びを広く周知するとともに、大学の広報としても期待できる。
- ⑤ LMS (Learning management system) と連携したオンデマンド配信システムを構築することで、今後他大学および外国大学との提携などに備え汎用性のあるものとすることができる。

### 【授業のオンデマンド配信の課題と解決策】

授業のオンデマンド配信の問題点として、人件費・購入費等の経済的コストの負担が挙げられる。人件費に関して、オンデマンド配信を実現するためには新たに撮影準備・配信作業等を行う担当者が必要となってくるが、映像管理配信サーバー等（1台約200万円～・持運可能も有）を導入することにより、字幕を入れる、パワーポイントと教員の画像を組み合わせる、キーワード検索など従来時間のかかっていた編集の作業を自動で行えることから大きな負担にはならないであろう。また、広く学生が利用できる環境を完備し、条件をクリアすれば補助金獲得、利用への活路も見えてくる。

以上のことから、授業の「オンデマンド配信」を導入することで、学生の満足度アップさらには学士力アップにつなげるとともに、先進的な取り組みによって他大学との差別化を図ることもできる。今回の研修・グループ討議を通じて、「オンデマンド配信」の有用性について大きな確信を持つことができた。

以 上